

委員会調査(研修)報告書

NO.

平成 29 年 6 月 2 日

胎内市議会議長

森 田 幸 衛 様

(報告者) まちづくり常任委員会

委員長 丸 山 孝 博

まちづくり常任委員会閉会中所管事務調査 について、
議会会議規則第 110 条により、下記のとおり報告します。

調査・研修 日 時	自 平成 29 年 5 月 23 日 至 平成 29 年 5 月 23 日 泊 日 (日間)	調査・研修 場 所	胎内市長橋上 439-1 学校法人大彦学園 開志国際高等学校
調 査 ・ 研 修 事 項	学校施設の見学と学校運営等についての懇談		
調 査 ・ 研 修 出席者(参加者)	丸山孝博、渡辺秀敏、桐生清太郎、森田幸衛、薄田智 佐藤武志、天木義人、坂上清一、森本将司、高橋政実 (副議長) 委員 9 人全員と副議長 事務局 3 人		
相手方(対応者)	関久志校長、伊藤和真副校長、相馬健一教頭、富樫英樹教頭、宮路隆顧問		

調査の結果または概要

施設は、旧南イリノイ大学新潟校の校舎及び寮と胎内市の施設であった旧友好会館を利用、それに開校に伴って設置した体育館、グラウンド、そしてこの春には武道場を設置した。

全日制普通科のなかに、定数 10 の医学科進学コース、定数 30 の国際コース、定数 120 のアスリートコースという、3つのコースで、大変特徴のある高校といえる。

学生数は全体で 326 人、内留学生が 16.5%、54 人である。学年別には、3 年生 78 人、内留学生 8 人、2 年生 104 人、内留学生 22 人、今年度入学した 1 年生は 144 人、内留学生 24 人で、年々入学する生徒が増加しているが、ほとんどが特待生で、480 の定数には、まだ達していない。男女比は、64 対 36。

県内からは 152 人、胎内市内からは 10 人が在学している。寮は、2 人部屋と 3 人部屋になっており 75%の生徒が寮生活を送っており、住民票の異動も積極的におこなわれ、人口増に繋がっている。

教職員は、41 人で、東進衛星予備校と連携した学習も行われている。

部活動では、1 年目から県大会で優勝した女子バスケットボールを始め、ゴルフ、サッカー、卓球、ラグビー、陸上競技などで、いずれも優秀な成績を収めている。

調査の所見・感想

今回の学校施設の見学と学校側との懇談で、委員会として、もう一つの目的であった学校に対する認識の共有ができた。

同校は、グローバル教育、リーダー教育、キャリア教育の 3 つのポリシーを掲げ、世界で、社会で、大きく活躍する人間を育てることを目標にしているが、地域の活性化とあわせ、期待し地元の学校として見守っていきたい。